

29 佐 総 審 第 号
平成 29 年 11 月 日

佐久市長 柳田 清二 様

佐久市総合計画審議会
会長 堀内 ふき

第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について（答申案）

平成 25 年 8 月 5 日付け 25 佐企第 52 号で諮問のありました第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について、計画最終年度である平成 28 年度における各施策の進行状況に対する評価等を本審議会でも慎重に審議を重ねた結果、別紙のとおりまとめましたので答申します。

なお、市民目線又は専門的な見地から、多くの意見が出されましたので、第二次佐久市総合計画前期基本計画における各施策の取組において生かしていただき、市民福祉の向上と行政の効率化のため、より一層の努力をされることを期待します。

平成28年度 第一次佐久市総合計画
後期基本計画の進行管理に関する答申書
(案)

平成29年11月
佐久市総合計画審議会

1 経緯

佐久市総合計画審議会（以下「審議会」という。）は、第一次佐久市総合計画後期基本計画（以下「第一次後期基本計画」という。）の策定に当たり、市に対し、計画内容の進捗状況を随時把握し、市民に公表するようにとの答申を行った。

これを受け、市長から、審議会に対し、後期基本計画についての進行管理に関する諮問があった（平成25年8月5日付け25佐企第52号）。

本答申書は、当該諮問に対する審議会の評価結果及び審議内容について報告するとともに、市に対し、各施策の推進に、より一層の努力を求めるものである。

2 審議事項

第一次後期基本計画の進行管理について

3 審議経過

開催日	会議名	審議内容等
平成29年8月30日(水)	全体会	第一次後期基本計画の進行管理についての進め方の確認
9月26日(火)	部会 (第2部会)	各施策において掲げられた「目標」の目標年度である平成28年度の実績値に対する結果分析並びに「チャレンジ」の平成28年度の取組状況及び今後の取組方針に対する妥当性評価
9月27日(水)	部会 (第1部会) (第3部会)	
10月10日(火)	部会 (第2部会)	
10月12日(木)	部会 (第1部会)	
10月18日(水)	部会 (第3部会)	
11月17日(金)	全体会	

4 審議方法

(1) 評価方法

第一次後期基本計画の施策ごとに掲げられた「目標」及び「チャレンジ」に関し、「目標」にあっては目標年度である平成28年度の実績値に対する結果分析と、それを受けての第二次佐久市総合計画前期基本計画（以下「第二次前期基本計画」という。）での取組について、また、「チャレンジ」にあっては平成28年度の実績値と今後の取組方針について、項目ごとに概要説明を受け、当該結果分析等が妥当であるか、審議会の立場から評価を実施した。

さらに、第二次前期基本計画で定めた各施策目標である「市民満足度」についても説明を受け、第一次後期基本計画の「目標」及び「チャレンジ」の達成状況又は取組状況を踏まえ、第二次前期基本計画期間中における「市民満足度」を上げるための取組についても審議した。

(2) 部会審議

今回の評価に当たっては、市の全施策を対象としていることから、第一次後期基本計画の章に応じ3つの部会を設置した。各部会においては、担当章に該当する施策に係る「目標」及び「チャレンジ」の進行状況について、部会としての評価をまとめた。また、市の取組状況等について、必要により内容の修正を求めるなど、市民に公表する際に市の取組状況がより分かりやすいよう配慮することとした。

(3) 全体審議

部会ごとの評価結果をもとに全体会議において審議を行い、審議会としての評価をまとめた。

5 審議の結果

(1) 「目標」、「チャレンジ」の進行管理について

それぞれの「目標」の結果の分析、第二次前期基本計画における施策目標の達成に向けた取組に対する意見や提案等は、別紙「第一次総合計画後期基本計画「目標」の進行状況（最終まとめ）」に審議会意見として記したため、今後の施策展開に生かしていただきたい。

また、「チャレンジ」の進行状況に対する意見や提案等は、「第一次総合計画後期基本計画「チャレンジ!!」の進行状況（最終まとめ）」に審議会意見として記したため、併せて今後の施策展開に生かしていただきたい。

ア 「目標」の結果

達成した目標	29
未達成の目標	48
その他（値なし）	1
合計	78

※達成した目標、未達成の目標には、統計調査等の関係により、最新の実績値が未公表のため、直近の公表値を使用した達成見込みも含まれる。

イ 「チャレンジ」の結果

達成済み	2
具体的取組を実施中	43
未着手	1
合計	46

(2) まとめ

第一次後期基本計画の施策目標の達成率は4割程度であることから、第二次前期基本計画では、市民満足度による目標を達成するため、より計画的に施策展開に取り組んでいただきたい。また、第二次前期基本計画への確実な引継ぎとその着実な推進及び市民を含む多くの関係者のニーズの的確な把握とそれに基づく施策展開により、佐久市に住む全ての「ひと」が「暮らしやすい」、「暮らして良かった」と思えるまち、心身ともに健やかに暮らせるまち、さらには、佐久市外の多くの人々が佐久市で暮らしたい、働きたいと思うまちとなるよう強く望む。